



開かれた議会 市民とともに歩む議会 行動する議会

たきざわ市議会だより

第16号

平成29年3月15日

発行責任者：滝沢市議会議長

編集：広報常任委員会

直轄砂防事業促進期成同盟会

4市町議会議員研修会

2月8日、秋田県仙北市で、28年度八幡平山系に係る直轄砂防事業促進期成同盟会による研修会が開催されました。

この同盟会は、八幡平山系に位置する八幡平市、雫石町、滝沢市、秋田県仙北市の4市町の首長及び議長で構成され、その砂防事業を促進するための組織です。

2月8日、秋田県仙北市で、28年度八幡平山系に係る直轄砂防事業促進期成同盟会による研修会が開催されました。

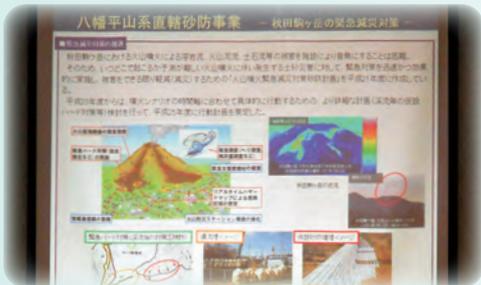
この同盟会は、八幡平山系に位置する八幡平市、雫石町、滝沢市、秋田県仙北市の4市町の首長及び議長で構成され、その砂防事業を促進するための組織です。

毎年、国への要望とともに現地視察や研修会を行っています。

今年度は、秋田気象台の気象情報官から「防災の気象情報とその利活用」の講演を聞き、「避難準備情報・高齢者等避難開始」などの名称変更情報や今後の新たな取り組みの説明がありました。

また、岩手・秋田両県から「河川国道事務所」から「土砂災害の歴史」「岩手山と秋田駒ヶ岳の火山活動の状況」「砂防施設の整備状況」の説明を受けました。

岩手管内だけでも、既に30基の砂防施設が完成し、現在も4基の施設が整備中であり、減災に向けた砂防事業が順調に進められていることが確認できました。



シリーズ第4回『議会評価』を受けて～透明性～

議会では「第2回議会評価」を昨年実施し、現在の議会の状態を明らかにしました。

「市民参加」「課題解決能力」「意思決定能力」「透明性」の4つの項目で評価したため、細かな内容や今後の取り組みのポイントを、シリーズで詳しくお知らせします。

議会の現状

シリーズの最後となる第4回目は、本会議での審議内容や議決結果、一般質問の内容、委員会の活動状況など日ごろの議会活動を皆さまにお伝えする『透明性』の項目です。

- ① 関連資料の公開
- ② 政務活動の公開
- ③ 発信媒体

という3つの視点を、

- 『1』 早急に改善が必要な状態
 - 『2』 改善が必要な状態
 - 『3』 良好な状態
 - 『4』 十分良好な状態
 - 『5』 理想の議会像
- の5段階で評価しました。その結果は、下の表中の「ア」欄のとおりです。

さらに、議会評価を実施する際に、今後めざしていく状態も定めており、その内容は表中の「イ」欄のとおりです。

今後の取り組みポイント

『現状』と『今後めざしていく状態』を比較した結果、今後何をすべきかなければならないのかという取り組みのポイントが明らかになりました。

具体的には、例えば議会活動に係る膨大な情報について、いかに工夫して

『4』 本会議及び委員会での「審議（採決含む）結果」が、「市議会だより」「ホームページ」で、見やすく遅滞なく誤りなく公開されている状態。

『4』 本会議及び委員会での「審議（採決含む）結果」が、「市議会だより」「ホームページ」で、見やすく遅滞なく誤りなく公開されている状態。

『4』 「市議会だより」「ホームページ」で情報を提供しており、視覚障がい者に対する配慮も十分にされている。

3つの視点	評価内容	ア:H27評価結果⇒現在の議会の状態	イ:めざす状態
① 関連資料の公開	議事録や関連資料等、どの程度タイムリーに見やすく、正確に公開しているか。	『3』 本会議での「審議（採決含む）結果」が、「市議会だより」「ホームページ」で、過度に時期を逸せず誤りなく公開されている状態。	『4』 本会議及び委員会での「審議（採決含む）結果」が、「市議会だより」「ホームページ」で、見やすく遅滞なく誤りなく公開されている状態。
② 政務活動の公開	政務活動の具体的な内容について、どの程度タイムリーに見やすく、正確に公開しているか。	『3』 政務活動費について、支出科目及び金額が、遅滞なく誤りなく公開されている状態。	『4』 政務活動費について、支出科目、金額、活動の目的及び内容が、見やすく過度に時期を逸せず誤りなく公開されている状態。
③ 発信媒体	公開するための発信媒体が複数の手法により、どの程度見る方に配慮しているか。	『3』 「市議会だより」「ホームページ」で情報を提供している。	『4』 「市議会だより」「ホームページ」で情報を提供しており、視覚障がい者に対する配慮も十分にされている。



一般質問 《2月会議》

Q 食育推進計画の実現は
A 庁内組織や関係団体の活動を通して推進や進捗よく管理を行っています



一新会
日向 裕子 議員

Q 第1次滝沢市食育推進計画の目標値に近づくための方法や施策は。
A 「年代に応じた食育の推進」「食の安全・安心と地産地消に向けた食育の推進」「滝沢の特色を生かした食育の推進」「地域あがりの食育活動の展開」の4つの基本目標を掲げ、滝沢市食育推進プロジェクトチームと滝沢市食育推進委員会の活動を通して、推進や進捗よく管理を行っています。

Q 健康を維持するための支援は
A 市民・地域・行政の取り組みを明確化します



公明党
小田島 清美 議員

Q 健康維持のためのポイント制の採用は。
A 25年度から「地域健康づくり連絡会」を実施し、健康づくりに関する情報の提供や自治会ごとの健康課題解決のためのスローガンを検討するなど、自治会ぐるみで健康意識の向上に努めています。

Q 災害時の要支援者避難「個別計画」の取り組みは
A 関係機関・団体等と協議を固め取り組みます



新志会
藤原 治 議員

Q 取り組みが進んでいないと新聞報道された本市の災害時要支援者避難の「個別計画」への対応は。
A 以前は「避難行動要支援者台帳」に、介護や服薬の状況、かかりつけ病院や介護事業所等の名称、日中の居場所等の情報を記入し個別計画としていました。

Q 滝沢市観光協会の法人化は
A 市観光協会のあり方を調査研究します



一新会
松村 一 議員

Q 観光事業推進のため市観光協会の法人化の動きがあるようですがその内容は。
A 市観光協会は今これまで観光PR事業、チャグチャグ馬コ関連事業、物産の奨励、紹介宣伝等を行ってきました。任意団体の現状では、多様化する観光ニーズや



会派に属さない議員
齋藤 明 議員

Q 地域づくり懇談会の今後の取り組みは
A 懇談会に配置した支援職員を核に地域別計画の推進を図ります

Q 高齢者ドライバーに対する交通安全計画で
A 高齢者教育の充実を図ります



滝政会
高橋 辰雄 議員

Q 全面的にも、近年高齢者ドライバーによる重大な交通事故が多発しており、その対策が急務と思われるが、本市の高齢者ドライバーに対する交通安全対策は。
A 第1次滝沢市交通安全計画を策定中であり、

Q 「在宅ボックス滝沢」の評価は
A 大変有効であると評価しています



会派に属さない議員
武田 哲 議員

Q 26年度から着手してきた事業で、今年度から介護保険の地域支援事業のひとつとして「在宅医療・介護推進連携事業」を継続して医療法人ゆとりが丘クリニックに委託し、地域連携システム「在宅ボックス滝沢」を実施しているが、その評価は。
A 地域包括支援センターとも連携を図りなが

Q 春子谷地の木道整備の考えは。
A 春子谷地湿原は、自然環境保全地域に指定されている。貴重自然を保護するために人工の手が加わるのを規制することを目的として設定されたものであり、現在は整備できないものと考えています。

Q 地域別計画の推進を図ります

Q 住民自治日本一に向けた、地域づくり懇談会の現状と今後の取り組み内容は。
A 現在、11の地域のうち、8地域で懇談会が立ち上がり、残りの地域も年度内の立ち上げを予定しています。

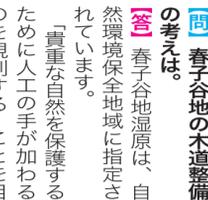
Q 交通安全計画で
A 高齢者教育の充実を図ります

Q 全面的にも、近年高齢者ドライバーによる重大な交通事故が多発しており、その対策が急務と思われるが、本市の高齢者ドライバーに対する交通安全対策は。
A 第1次滝沢市交通安全計画を策定中であり、

Q 「在宅ボックス滝沢」の評価は
A 大変有効であると評価しています

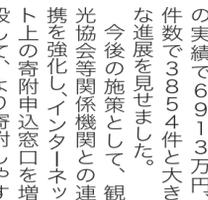
Q 26年度から着手してきた事業で、今年度から介護保険の地域支援事業のひとつとして「在宅医療・介護推進連携事業」を継続して医療法人ゆとりが丘クリニックに委託し、地域連携システム「在宅ボックス滝沢」を実施しているが、その評価は。
A 地域包括支援センターとも連携を図りなが

Q お山の湯の廃止にかかる影響と対応は
A 観光面の影響もあり様々な施設利用の可能性を検討します



一新会
川村 守 議員

Q お山の湯廃止による観光面での影響は。
A 観光客や登山者は近隣市町の温泉施設を利用するなど、観光面の影響はあると考えます。



日本共産党
仲田 孝行 議員

Q 家庭ゴミ収集の有料化のアンケート調査の結果は。
A 設問が恣意的な内容になっているが、正しい資料となるように再度やり直す考えは。

Q 全面的にも、近年高齢者ドライバーによる重大な交通事故が多発しており、その対策が急務と思われるが、本市の高齢者ドライバーに対する交通安全対策は。
A 第1次滝沢市交通安全計画を策定中であり、

Q 「在宅ボックス滝沢」の評価は
A 大変有効であると評価しています

Q 26年度から着手してきた事業で、今年度から介護保険の地域支援事業のひとつとして「在宅医療・介護推進連携事業」を継続して医療法人ゆとりが丘クリニックに委託し、地域連携システム「在宅ボックス滝沢」を実施しているが、その評価は。
A 地域包括支援センターとも連携を図りなが

Q コミ有料化のアンケート調査のやり直しは
A 説明会などで理解を深めた上で再度実施します

Q 家庭ゴミ収集の有料化のアンケート調査の結果は。
A 設問が恣意的な内容になっているが、正しい資料となるように再度やり直す考えは。



日本共産党
仲田 孝行 議員

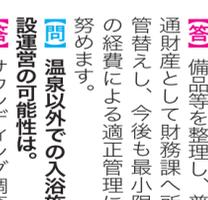
Q 家庭ゴミ収集の有料化のアンケート調査の結果は。
A 設問が恣意的な内容になっているが、正しい資料となるように再度やり直す考えは。

Q 全面的にも、近年高齢者ドライバーによる重大な交通事故が多発しており、その対策が急務と思われるが、本市の高齢者ドライバーに対する交通安全対策は。
A 第1次滝沢市交通安全計画を策定中であり、

Q 「在宅ボックス滝沢」の評価は
A 大変有効であると評価しています

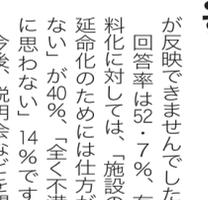
Q 26年度から着手してきた事業で、今年度から介護保険の地域支援事業のひとつとして「在宅医療・介護推進連携事業」を継続して医療法人ゆとりが丘クリニックに委託し、地域連携システム「在宅ボックス滝沢」を実施しているが、その評価は。
A 地域包括支援センターとも連携を図りなが

Q お山の湯の廃止にかかる影響と対応は
A 観光面の影響もあり様々な施設利用の可能性を検討します



一新会
川村 守 議員

Q お山の湯廃止による観光面での影響は。
A 観光客や登山者は近隣市町の温泉施設を利用するなど、観光面の影響はあると考えます。



日本共産党
仲田 孝行 議員

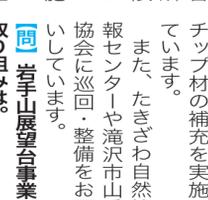
Q 家庭ゴミ収集の有料化のアンケート調査の結果は。
A 設問が恣意的な内容になっているが、正しい資料となるように再度やり直す考えは。

Q 全面的にも、近年高齢者ドライバーによる重大な交通事故が多発しており、その対策が急務と思われるが、本市の高齢者ドライバーに対する交通安全対策は。
A 第1次滝沢市交通安全計画を策定中であり、

Q 「在宅ボックス滝沢」の評価は
A 大変有効であると評価しています

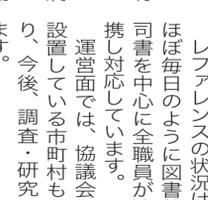
Q 26年度から着手してきた事業で、今年度から介護保険の地域支援事業のひとつとして「在宅医療・介護推進連携事業」を継続して医療法人ゆとりが丘クリニックに委託し、地域連携システム「在宅ボックス滝沢」を実施しているが、その評価は。
A 地域包括支援センターとも連携を図りなが

Q お山の湯の廃止にかかる影響と対応は
A 観光面の影響もあり様々な施設利用の可能性を検討します



一新会
川村 守 議員

Q お山の湯廃止による観光面での影響は。
A 観光客や登山者は近隣市町の温泉施設を利用するなど、観光面の影響はあると考えます。



日本共産党
仲田 孝行 議員

Q 家庭ゴミ収集の有料化のアンケート調査の結果は。
A 設問が恣意的な内容になっているが、正しい資料となるように再度やり直す考えは。

Q 全面的にも、近年高齢者ドライバーによる重大な交通事故が多発しており、その対策が急務と思われるが、本市の高齢者ドライバーに対する交通安全対策は。
A 第1次滝沢市交通安全計画を策定中であり、

Q 「在宅ボックス滝沢」の評価は
A 大変有効であると評価しています

Q 26年度から着手してきた事業で、今年度から介護保険の地域支援事業のひとつとして「在宅医療・介護推進連携事業」を継続して医療法人ゆとりが丘クリニックに委託し、地域連携システム「在宅ボックス滝沢」を実施しているが、その評価は。
A 地域包括支援センターとも連携を図りなが

議会モニターのご意見

質問内容	ご意見の内容
議会の活動内容が、市民に伝わっているとお考えですか。	<ul style="list-style-type: none"> ●伝わっていると思う。 ●情報量がとても多く、きちんと読めば伝わっているが、読むぞと構えないといけないため、市民へ広くは伝わっていないように感じる。 ●あまり伝わっていないと思う。
読みやすさ(読みづらさ)についてどうお考えですか。	<ul style="list-style-type: none"> ●専門用語でわかりにくい。読みたいと思えない文章なのでもう少しわかりやすい文章がいいと思う。 ●文字が多く読みにくい。全部を順番に読まないといけないため、ちょっとした時間や合間に読もうと思えない。
親しみやすい(または興味深い)と感じたものはありますか。	<ul style="list-style-type: none"> ●地元の人たちの写真。 ●一般質問の内容は気になっている。 ●住民の声が反映されているのか気になる。
今後、どんな記事を期待していますか。	<ul style="list-style-type: none"> ●議会報告会での住民の意見、質問の回答など。 ●現状の記事内容でスマートインターの件や、ごみの有料化等、市民が気にしているはずのものが載っており、どう市民に伝えるかの変化を期待します。

議会モニターから
議会では議会の運営等についてご意見をいただく目的で「議会モニター」を委嘱しています。

「議会モニター」から
議会では議会の運営等についてご意見をいただく目的で「議会モニター」を委嘱しています。

「議会モニター」から
議会では議会の運営等についてご意見をいただく目的で「議会モニター」を委嘱しています。

どう思いますか？市議会だより

現在の広報常任委員会で「市議会だより」を編集してから、1年が経過しました。

この1年間、より親しみやすく読みやすい広報紙をめざし、さまざまなご意見を参考に編集を行いました。ご意見の一部をご紹介します。

「議会モニター」から
議会では議会の運営等についてご意見をいただく目的で「議会モニター」を委嘱しています。

「議会モニター」から
議会では議会の運営等についてご意見をいただく目的で「議会モニター」を委嘱しています。

「議会モニター」から
議会では議会の運営等についてご意見をいただく目的で「議会モニター」を委嘱しています。

多くの方に読んでいただいていることを改めて自覚し、親しみやすく期待される記事等のご意見を参考に、これからも工夫して編集を行っていきます。

●内容は分かりやすいですか？(52名)
●分かります 57%
●分かりやすい 36%
●ふつう 7%
●分かりづらい 0%●よく読む記事は？
●一般質問 62%
●委員会情報 13%
●その他 25%

議決一覧(12月第2回会議)

全員賛成で議決した議案

議案第1号	滝沢市職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例の一部を改正することについて
議案第2号	滝沢市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正することについて
議案第3号	滝沢市上下水道企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部を改正することについて

※賛否が分かれた議案はありませんでした。

議決一覧(2月会議)

全員賛成で議決した議案

議案第1号	平成28年度滝沢市一般会計補正予算(第6号)
議案第3号	滝沢市多目的研修センターに関する指定管理者の指定について
議案第4号	滝沢総合公園等に関する指定管理者の指定について

賛否が分かれた議案

結果		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	表決議員数	賛成票数	反対票数
		齋藤明	武田哲	日向清一	仲田孝行	小田島清美	高橋辰雄	稲荷場裕	日向裕子	川村守	藤原治	桜井博義	相原孝彦	角掛邦彦	松村一	工藤勝則	遠藤秀鬼	山谷仁	佐藤澄子	長内信平				
議案第2号	滝沢市簡易水道事業配水管布設工事請負変更契約の締結について	○	○	○	○	○	○	○		×	×	○	○	○	○	○	×	○	○	○	※	18	15	3

農業の担い手支援について

産業建設常任委員会

所管事務調査報告

就業人口の減少に伴い農業従事者の高齢化や、農産物価格の低迷など農業を取り巻く環境は厳しさを増しています。

こうした中で、持続的な農業振興を図るため調査しました。

市の現状

国の施策のもと、新たに農業に参入する新規就農者に対する経営面の支援、農業保全を行う多面的機能支払事業、農地中間管理機構を活用した農地の集積事業などを行っている。

さらに市では、通年預託事業での畜産振興、農業経営指導マネージャーによる相談事業、認定農業者協議会への事務的支援などで対応している。新規就農の実態を知る

ため、本委員会では、市の若手農業生産組織「たきざわグリーンワークス」との懇談会及び現況視察を行った。

出された意見として優良農地・住まいの確保が難しい、個人農家の6次産業化はハードルが高い、農家に眠っている未使用の中古機械の情報、農業者の子育て支援、若い世代の研修会、情報交換の必要性など多数寄せられた。



たきざわグリーンワークスとの懇談の様子



長野県須坂市での視察の様子



群馬県川場村での視察の様子

考察

今後の農業には担い手の確保が急務であり、そのためには農地・農業機械情報、就農独立までの技術・資金・経営の一本化した支援体制の確立が必要になる。

特に新規就農には今後の期待が大きく各関係機関と連携しながら市独自の主要営農モデルの構築が必要と考える。

視察先の調査内容

長野県須坂市では、果樹産地として特にりんご、ぶどうが盛んに栽培されている。就農までの取組みとして「相談↓体験↓研修↓就農」といった流れで、しっかりと就農に結び付けている。本市においても地理的

群馬県川場村では、畜産経営継承システム「就農相談↓農業体験↓マッチング↓技術習得↓継承↓営農」を活用し、酪農での経営継承は全国で初めての新規就農であり期待が寄せられていた。

本市の酪農は規模も大きく専業農家が多いのが特徴であるが、酪農も進んでいる状況にある。

酪農での新規就農は他の畑作に比べ施設等の初期投資が膨大で難しく、農業団体(農協・ヘルパー組合等)・市及び関係機関でサポートチームを立

条件は違うものの、果樹農家は専業農家が多く後継者も他の作目より育っている。

今後は販売のPRはもちろん、新規就農の受け皿として、担い手を育てる施策が必要と考える。

ち上げるなどして、思い切った施策、支援制度が必要と考える。

3~5月議会の活動

12~2月会議の傍聴者34名

傍聴におでんせ!

~お知らせ~

- ◎滝沢市議会のホームページで「議会だより」や「議会会議録」をご覧ください。
- ◎議場・議会事務局は市役所4階です。
- ◎日程・内容は予定であり、変更する場合がありますのでご了承願います。



3月16日(木)	予算決算常任委員会 ※	4月19日(水)	議会運営委員会
3月21日(火)	3月会議 ※	5月18日(木)	議会運営委員会
4月12日(水)	議会運営委員会	5月18日(木)	全員協議会
4月12日(水)	全員協議会		

このほか常任委員会ごとに随時日程を決定し活動します。※は、議場で開かれます。それ以外は、それぞれ委員会室等で開かれます。